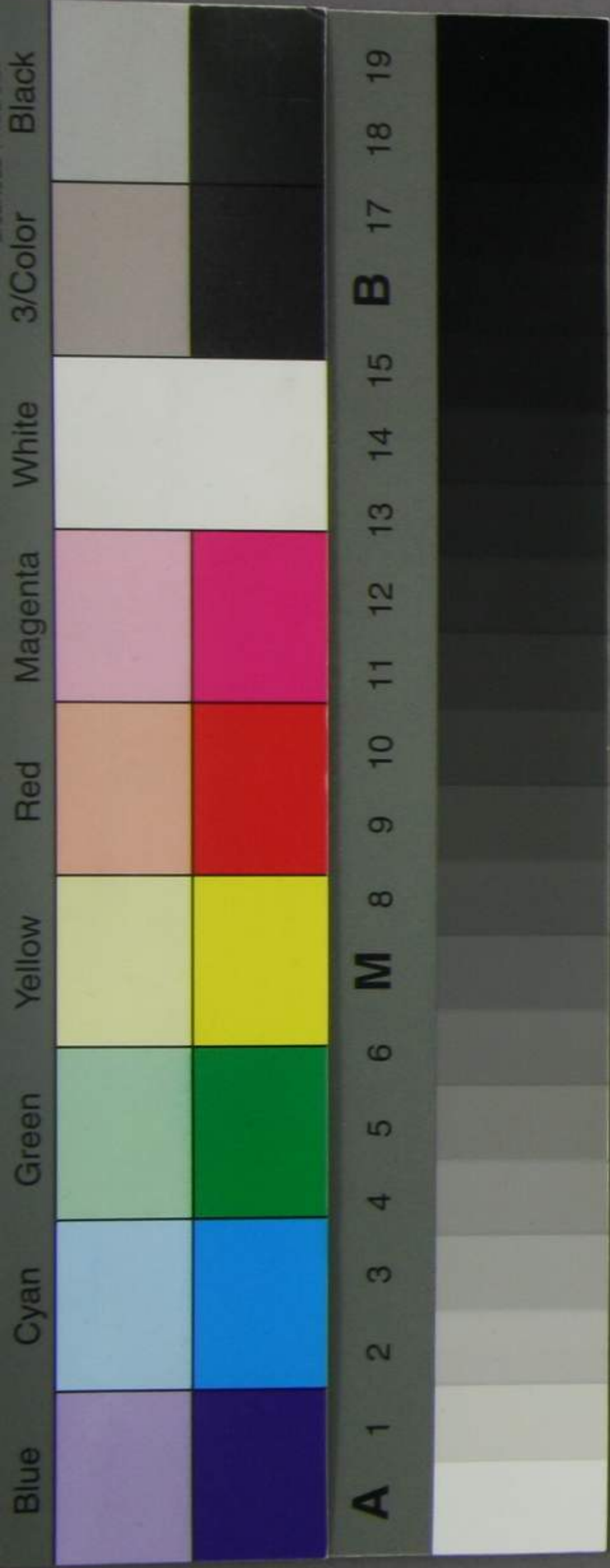




此紙行に候今度氏へ省管
申付候に少くも深きこと金
銭は候得た恩恵を以て持却
付候はと聞指乃るにふり
有る小畧に耳ふに或は
附せしに候。此等省に属
する方々ハ
此理に為りしに元来西海
に



414
A 2988

大正十一年四月
大隈侯爵邸



之越律に於ては都省に属する所を方
今之條未だ確するに造艚船に在り
棧云々といふ事とて一國力充分の秋
ヲ得て少の積りて名多クつゝあるを
夫迄するは費船を製作し亦船に
修船に諸員或は棧船に造りて排下
入に一湖に半葉を據て造りて亦
利益

從つてとあるに一箇中てある所
之をくく之をくくある所の
諸通商の如き第一に之を造りて
たにハ金貨付一途ノ為に之を造りて
その他に之を造りてある所
且通商に於ては亦勿論に之を造り
亦之を造りてある所

其新植之造以坊之者自新冬大就
 省中於之察日一因一名為之其收
 於之其於之其為者仕於古之應之
 其於之其於之其為者仕於古之應之
 其於之其於之其為者仕於古之應之
 其於之其於之其為者仕於古之應之
 其於之其於之其為者仕於古之應之

庚午
 七月

拔漢出法
 川村無名氏

